

褥瘡だより 第45号

2024.10月発行

～漢方薬と皮膚トラブル～

紫雲膏について

| 成分、メーカー | 適応症、用法・用量 | 作用 |
|---|---|---|
| <p>本品100g中</p> <p>日局ゴマ油(胡麻)100.0g 日局シコン(紫根)10.0g 日局トウキ(当帰)10.0g 上記の割合で得た油性エキス71.2gと 日局サラシミツロウ(白蠟)27.0g 日局豚油1.8g を含有する。</p> <p>501 ツムラ紫雲膏</p> | <p>漢方薬の軟膏です。</p> <p>やけど、痔の痛み、肛門裂傷の治療</p> <p>患部を清潔にしたのち、1日数回適量を直接患部に塗布、あるいはガーゼにのばして貼付する。</p> | <p>—薬効薬理—</p> <p>●創傷治癒促進作用 第3度熱傷受翔傷マウスに塗布したところ、表皮再生が促進した。</p>  |



こんな場合に適しています

◎比較的体力の低下した人で、
分泌物の少ない場合に用いる。

1)火傷、痔核による疼痛、肛門
裂傷に用いる



開発の経緯及び特徴

本剤は、漢方の古典(外科正宗)に記載されている漢方(潤肌膏)を花岡青州が工夫創製した軟膏剤(紫雲膏)を基本に製剤化し、これを製造承認申請し、承認された医療用漢方製剤「ツムラ紫雲膏」である。

本剤はゴマ油、シコン、トウキから得た油製エキスにサラシミツロウ、豚脂を加えた油脂性軟膏剤である。

紫雲膏の使用実例



7月



9月

7月に臀部にⅡ度の痔瘡が発生した。軟膏処置をするが悪化と軽快を繰り返していた。9月に紫雲膏を使用すると改善がみられた。

深谷先生から

漢方の塗り薬 紫雲膏

紫雲膏は漢方の塗り薬なのでいくつかの生薬で構成されています。その一つに紫根（しこん）があります。紫雲膏の鮮やかな紫色はこの生薬から来ています。紫根はムラサキという植物の根です。ムラサキは万葉の時代から薬用や染料に使われています。薬効としては抗炎症、肉芽増殖、湿疹などに効果があります。紫雲膏の保険病名は火傷、痔、肛門裂傷ですが皮膚疾患一般に効果があります。痔瘡に対しても悪化する前に使用すれば従来の治療以上に効果が出る可能性があります。染料としては高貴な色として古代から珍重されました。万葉集に出てくる額田王の有名な詩 あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る はムラサキを栽培する野で詠まれたといわれています。病棟で使うときに思いを馳せてもらえば紫雲膏も報われることでしょう。

